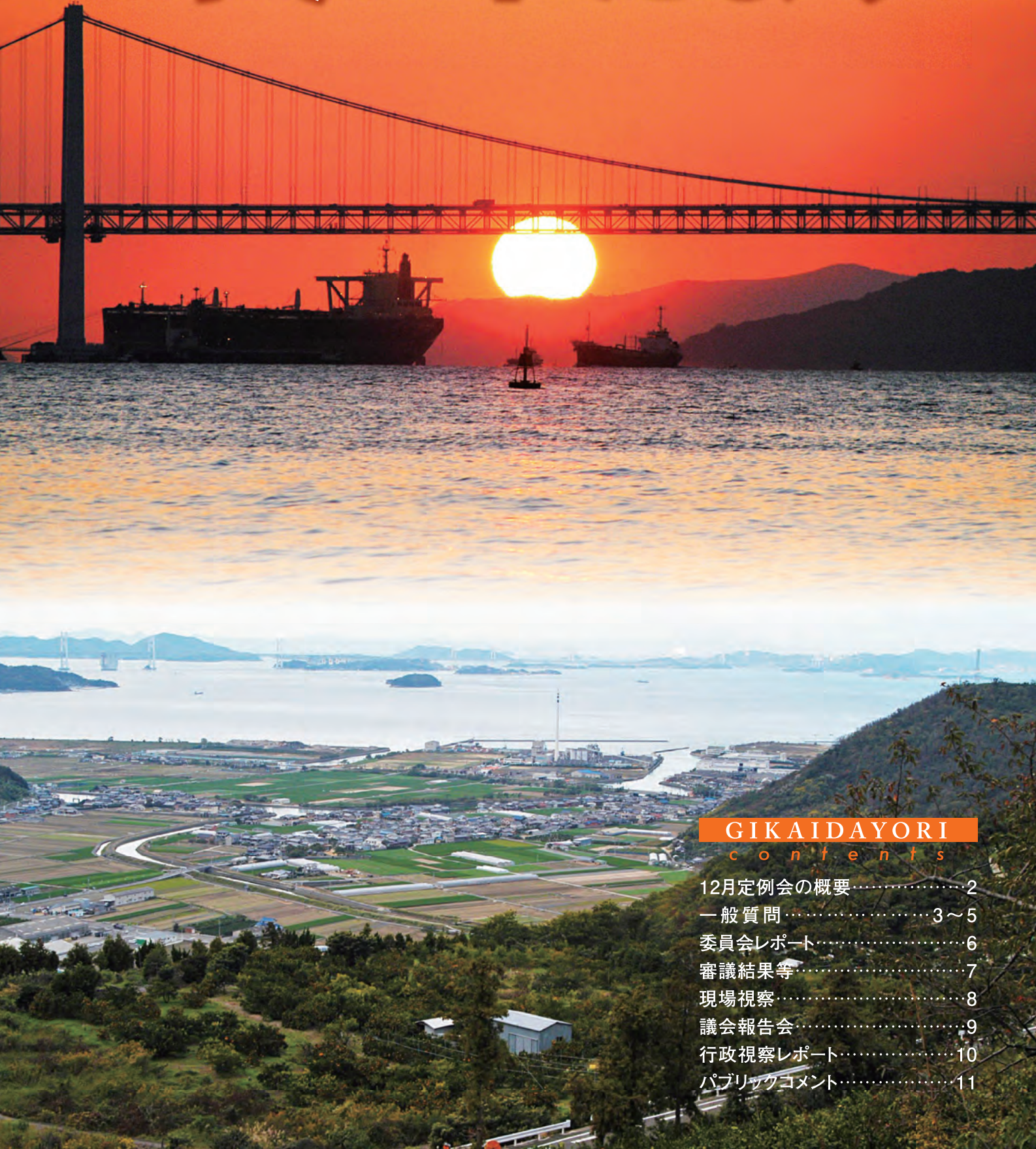


ギカイだより



GIKAI DAYORI contents

12月定例会の概要	2
一般質問	3～5
委員会レポート	6
審議結果等	7
現場視察	8
議会報告会	9
行政視察レポート	10
パブリックコメント	11

12月定例会の概要

12月定例会では、初日に市長から条例制定案4件、条例の一部改正案8件、補正予算案6件、他議案1件が提案されました。また、9月定例会で継続審査となっていた決算認定11件を認定しました。

提案された条例制定案等は、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

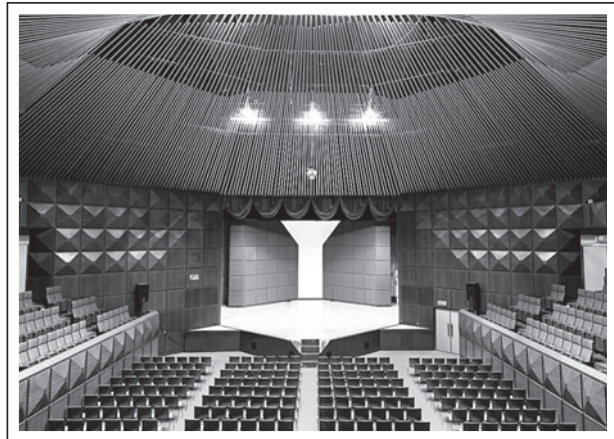
(議案の審議結果は7ページをご覧ください。)



一般会計補正予算 4,300万円

市民ホールの改修に向けて実施設計を行います。

舞台照明等設備の老朽化や特定天井の耐震対策、また地下水上昇に伴う浸水対策等の諸問題により、平成31年4月から休館となっている市民ホールについて、改修工事等の実施設計を行います。



補正概要

衛生費

健康管理システム改修委託

330万円

マイナンバー制度を利用して、乳幼児健診の受診の有無等の情報を転居時に市町村間で引き継がれる仕組み等を構築するためのシステム改修を実施

ごみ処理施設運営負担金

880万円

広域行政において、緊急度及び優先度を加味し、角山環境センターの修繕を実施(ガス冷却室の下部ノーズ部の耐火物脱落修繕等)

教育費

屋上防水工事

2,200万円

白峰中学校の天井補修に先駆けて、北・中・南校舎の防水工事を実施



Q&A

一般質問

齊藤 義明 議員
市民グループ未来の会



讃岐国府跡の史跡指定後の整備方針は

Q 讃岐国府跡が史跡指定を受ければ四国では初となり、全国でも20番目という極めて貴重なものである。この答申を市長はどう受け止めているのか。また、今後どのように整備し、観光をはじめとするまちづくりに生かしていくのか。

A 今回の答申を受けて、心から喜ばしいことと感じており、長年にわたる調査の成果とともに、地元府中町の皆様のご協力と地権者の方々のご理解のためであると思います。先人の思いがようやく実を結び、古のロマンのまちづくりに向けて重要な成果が得られたと思っております。まさに、これからの讃岐国府跡という貴重な遺産を生かしたまちづくりの出发点になると考えています。(市長)

A 隣接する開法寺跡や史跡城山、また讃岐国分寺など近隣の同時代遺跡などとも関連付けながら、貴重な歴史遺産を生かしたまちづくりを進めていきたいと考えています。また、史跡全体の整備計画や保存方法を計画書としてまとめ、地権者の皆様に史跡の公有地化の説明もさせていただき、整備を図っていきます。(教育部長)

**ニューポートプランに
対する民間企業の反応と
本市としての対応は**

Q 坂出港の課題や今後のあり方について検討し、同港の振興・発展に向けて、今後10年間に取り組むべき方向性を取りまとめたいニューポートプランを公表したが、民間企業の反応はいかがか。また、民間企業へのアプローチはどのようにするのか。

A 賛同いただいておりますが、「坂出北インターチェンジのフルインター化や、さぬき浜街道の4車線化との相乗効果を図るためにも、プランの具現化の早期対応をしてほしい。」との要望や、計画の優先順位、事業内容等の質問、定期航路誘致に伴う岸壁利用のひっ迫、港湾の荷役形態変化に伴う対応などの意見を伺っています。

今後のアプローチについては、ニューポートプランを具現化していくためにも、引き続き坂出港利用企業の皆様の意見を個別に伺い、連携する中で、坂出港の競争力向上と、快適で利用しやすい港づくりを目指していきます。(建設経済部長)

質問の項目
・市営住宅の使用料について
・病院事業会計について

大藤 匡文 議員
市民グループ未来の会



**休館となつている
市民ホールの今後は**

Q 長年、市民の憩いの場として機能し、早期再開を願う声も聞かれる市民ホールについて、改修調査報告があったが、改修に向けての今後のスケジュールと改修内容は。

A 休館の要因を改修し再開する場合、事業費は約6億5千万円、改修に要する期間は最低2年は必要になります。市民の皆様にご不便をかけている状況を一刻も早く解消するためにも、改修調査の結果を踏まえ、今後、おおむね20年は利用可能な施設として改修を実施していきたいと考えています。今後のスケジュールについては、できる限り早い時期の再開に向けて着手していきたいと考えています。

また、休館に至った要因以外にも、築45年が経過しており、トイレの水回りの配管やステージ床等も老朽化が進んでいることから、これからの改修についても内容を十分に精査し、進めていきたいと考えています。(市長)

質問の項目
・学校施設改修及び再編整備について
・児童虐待防止について

保育士確保のための方策は

Q 待機児童が年々増加し、さらには令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い保育需要の一層の高まりが予想される中で、保育士確保に向けて、早急に方策を打ち出す必要があると思うが、本市の考えは。

A 本市では、これまでも保育士資格保有者に対する就職セミナーへの職員派遣などの保育士確保策に努めてきたところでありませんが、待機児童解消には至っていない状況です。それに加えて、幼児教育・保育の無償化も相まって、保育のニーズは多種多様化するとともに、今後一層高まっていくものと予想され、全国的な問題となっている保育士不足が、さらに悪化することが懸念されています。

このような状況の中、待機児童解消のための保育士確保策の重要性を強く認識しており、喫緊に取り組みべき課題であると捉えています。

本市としての方策については、県や他市町等の先進事例も参考に検討を重ねているところであり、早い時期に示したいと考えています。(健康福祉部長)



一般質問

植條 敬介 議員 市民グループ未来の会



中小企業支援センター 設置への取り組みは

Q これまでにも創業支援に取り組んできたが、中小企業や創業・起業者に光を当て、より輝けるように応援し、悩みや課題の解決をサポートする施設として、四国で初めてとなる支援センター「Biz」を設置する考えは。

A 「Biz」とは、全国20力所の自治体で展開されている中小企業や創業希望者の支援相談窓口です。四国ではまだ実施例がありませんが、Bizモデルと呼ばれる支援体制には、従来の相談機関とは異なる特徴があり、各地で非常に高い支援実績が得られていると伺っています。Bizが提供する支援機能は、人材や資金に課題を抱える地方の中小企業が最も必要とする支援でありながら、従来の支援機関では十分に対応しきれていなかったものであります。

本市においては、そうした外部人材の力も借りながら、その機能を補完するため、Bizの実施に向けた検討を行ってまいります。

(市長)

市立病院の地方公営企業法 全部適用後の状況は

Q これまで市長にあった組織や人事などについての権限が、病院事業管理者に移行することで、公営企業としての独立性が強化され、今まで以上に病院経営に必要な効率的で効果的な取り組みが可能になったが、移行したことによるメリットなど、どのような変化があったのか。

A 全部適用の一番の目的は職員の確保、特に国家資格を必要とする各種医療職の確保にあり、職員採用を病院独自で迅速かつ柔軟に行えることにより、必要数を確保し、最近特に加速化している医療環境の変化にも対応できるように努力しているところです。

また、薬品や診療材料、医療機器購入等の契約、会計事務についても病院内で完結できるようになり、より迅速な処理が可能となりました。全部適用後、より一層企業性を発揮し、病院の健全経営を持続していくことが重要であると認識しています。

(病院事業管理者)

質問の項目
・健康のまちづくりについて
・空家等対策計画について

若谷 修治 議員 市民グループ未来の会



緊急避難場所、避難所に指定 されている施設等で防災キャ ンプを行ってみたいかどうか

Q 子供の発信力で、未来につなげる地域の輪、防災の輪が完成すると考える。楽しく防災を学び、災害時の料理や宿泊などを体験できる、親子参加型防災キャンプを市全体に広めてはどうか。

A 教育委員会では、令和元年9月に市内小学生の親子もしくは小学4年生以上は友達2名以上のグループを対象に、交流の里 おうごしの体育館で防災と自然観察を目的としたキャンプを実施しました。

防災クイズや実験による学習、自分たちが宿泊する段ボールハウスの作成、防災食を自ら作り食することといった体験などを行い、参加者からは防災について学ぶ良い機会となった、今後も防災キャンプがあれば参加したいなどの声もいただきました。

現在、地元の王越町共に生きるまちづくり推進協議会と交流の里 おうごしの施設を拠点とした体験メニューのひとつとして提供できるように協議を進めており、各地区でも実施していただけるよう働きかけていきたいと考えています。

(教育部長)

学校図書支援員を増員配置し、 中学校図書館の環境改善を 図ってはどうか

Q 子供の読書は言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かにし、人生をより深く生きる力を身につける上で極めて重要である。中学校図書館の整備とデータ管理等、環境改善を図るため図書支援員を増員し、小・中学校と画一的な学校図書館の管理をしてはどうか。

A 現在、市内中学校においては、学校図書支援員の配置ができておりません。全国学力・学習状況調査では、学校司書が配置されている学校のほうが児童生徒の読書量が多いこと等が確認されており、図書館の整備充実が学力の向上も含め、生きる力につながるものです。

教育委員会としては、平成26年の学校図書館法の改正により、学校司書が法令に位置付けられたことから、学校司書の配置の促進と環境整備に努めてまいります。

(教育部長)



質問の項目
・家庭教育について

Q&A

一般質問

吉田 耕一 議員

新政会



旧市立病院跡地と周辺道路整備はどうなっているのか

Q 市民ホールと公民館施設を合わせたような複合施設を建設したいという発言の後、具体的な進展がないままとなっている。公民館の契約期限や現市民ホール改修の問題からも、旧市立病院跡地はどのように利用するのか。また、市道文京町4号線の拡幅事業はいつから開始するのか。

A 旧市立病院跡地については、市民ホールや中央公民館の機能を有した、コミュニティ活動の拠点となる複合施設の建設について検討してきました。しかし、財源の確保をはじめとする種々の課題から、具体的な方向性をお示しできる段階には至っていません。将来需要を見通した公共施設の最適化も念頭に、将来のまちづくり全体を見据えながら、貴重な資産である病院跡地の利活用などについて、引き続きあらゆる角度から検討していきたいと考えています。

また、市道文京町4号線は、新年度からの事業実施に向けて、現在、香川県と事業認可の協議を行っているところです。

(市長)

都市再生整備計画事業に取り組みべきと考えるが市の見解は

Q 立地適正化計画に即した、総合的かつ具体的なまちづくりの実行計画を策定し、早急に都市再生整備計画事業に取り組んでいくことが、市の活性化につながり人口増対策の大きな布石にもなると考えるがどうか。

A 当該事業を実施するためには、具体的な都市再生整備計画の策定や、核となる事業を中心として、おおむね3〜5年間で実施する各種事業の整備内容、要する費用、また整備効果等を見定めておく必要があります。

そのため、具体的な事業内容が決まり次第、都市再生整備計画を策定し、国の支援制度の活用も検討した上で、都市再生整備計画事業を進めていきたいと考えています。

(建設経済部参事)

質問の項目
・安全・安心のまちづくりについて
・港湾行政について



野角 満昭 議員
日本共産党議員会



オスプレイを使用した訓練に対する今後の対応は

Q 五色台での日米共同訓練にはオスプレイが使用された。市民の安全・安心の立場からも、市民はこのような訓練が常態化されることは望まないと考えるが、本市の今後の対応は。

A 本市といたしましては、すでに防衛省に対して、市民の安全・安心の確保を第一として国の責任において万全の措置を講じるよう要望しております。

我が国の安全保障の面における日米共同訓練の重要性や、沖縄県の負担軽減によるオスプレイ等の訓練活動の県外移転の必要性については理解しているところですが、市民の安全・安心の確保が第一であり、国の責任において万全の措置が講じられるとともに、説明責任を果たしながらオスプレイの安全をしっかりと確保する対策を講じていただきたいと考えていますので、機会あるごとに国等への申し入れをしているところです。

(市長)

質問の項目
・放課後児童クラブについて
・幼児教育・保育の無償化に伴う給食費補助について

市税の引き上げはせず、市民の暮らしを守る予算編成を

Q 消費税の引き上げ等で打撃を受けている中、市民税や固定資産税、国保税の引き上げはせず、市民の暮らしを守る予算編成をすべきと考えるがどうか。

A 本市における固定資産税等の市税については、これまで法の規定にのっとり適正に税率を設定してきました。持続可能な財政運営を推進するため、歳出を抑制するだけでなく、歳入の安定的な確保が欠かせないことから、税収の増加につなげるため、現在、新たな企業誘致、地場産業の育成などによる雇用の場の創出や住環境の整備などによる人口増対策を鋭意推進しているところです。

(総務部長)

A 本年度は、国保税率を据え置くとこととしましたが、予算ベースでは約9千4百万円の赤字が生じる見込みです。

今後においても、高齢化のさらなる進展に伴い、一人当たりの医療給付費は年々増加が見込まれており、赤字の拡大も懸念されますので、将来にわたり安定的な運用が図られるよう、来年度の適切な国保税率の設定について、現在検討を進めているところです。

(健康福祉部長)

付託議案
7件

教育民生 委員会

全議案全会一致で可決



認定こども園開設に向けて準備を進めていきます。

府中地区では令和2年4月から当分の間、保育所を認定こども園として開設しつつ、それと同時期に幼稚園の改修に着手し、工事完了をもって幼稚園を認定こども園として開設する予定です。

また、川津・松山地区については令和2年度中に幼稚園の改修工事を行い、令和3年4月から同園舎を認定こども園として開設する予定です。



12月定例会の日程

12月 5日	本会議	提案説明 決算審査特別委員長報告 への質疑・討論・採決
12月10日	本会議	議案質疑・委員会付託
12月11日	本会議	一般質問(個人)
12月12日	本会議 委員会	一般質問(個人) 議会運営委員会の審査
12月13日	委員会	総務消防委員会の審査
12月16日	委員会	市民建設委員会の審査
12月17日	委員会	教育民生委員会の審査
12月23日	議員総会 本会議	委員長報告 委員長報告への質疑・ 討論・採決

付託議案
7件

総務消防 委員会

全議案全会一致で可決

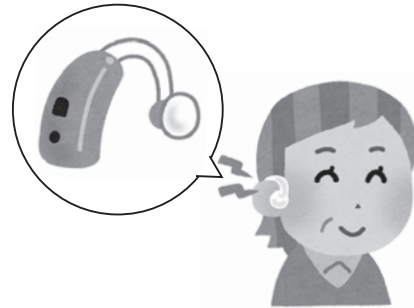


新庁舎の議場に磁気ループが設置されます。

令和2年5月から供用開始予定の新庁舎の議場には磁気ループ(磁気誘導ループ、ヒアリングループとも言います。)が設置されます。

磁気ループとは、難聴者の聞こえを支援する設備で、磁気コイル付補聴器(補聴器のTマーク)で音声信号として聞くことができます。

傍聴される方のために、磁気ループを利用して音声を聴き取るための補聴器の貸し出しも行う予定です。



付託議案
6件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



印鑑登録証明書に旧氏併記が可能になります。

令和2年2月1日より、住民票に旧氏併記された場合に限り、現在印鑑登録されている方及び新たに印鑑登録を申請される方が、婚姻や離婚、養子縁組などで氏が変わっても旧氏での印鑑登録が可能になります。

これに伴い、印鑑登録証明書も旧氏での証明ができるようになります。

(ただし、登録できる印鑑は、現在の氏か旧氏かのどちらか1つです。)



令和元年 12月定例会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名
※議長は表決には加わりません。

認定
賛成16名
反対2名

市長提出議案

認定第1号 平成30年度坂出市一般会計決算認定

賛成

植原 泰、丸岡豊和、東原 章、鳥飼年幸、山条真嗣、寒川佳枝、若杉輝久、若谷修治、斉藤義明、大藤匡文、茨 智仁、楠井常夫、吉田耕一、前川昌也、植條敬介、大前寛乗

反対

脇 芳美、野角満昭

認定
賛成17名
反対1名

市長提出議案

認定第10号 平成30年度坂出市後期高齢者医療特別会計決算認定

賛成

植原 泰、丸岡豊和、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、山条真嗣、寒川佳枝、若杉輝久、若谷修治、斉藤義明、大藤匡文、茨 智仁、楠井常夫、吉田耕一、前川昌也、植條敬介、大前寛乗

反対

野角満昭

可決
賛成17名
反対1名

市長提出議案

議案第32号 坂出市会計年度任用職員の給与等に関する条例制定

原案可決に 賛成

植原 泰、丸岡豊和、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、山条真嗣、寒川佳枝、若杉輝久、若谷修治、斉藤義明、大藤匡文、茨 智仁、楠井常夫、吉田耕一、前川昌也、植條敬介、大前寛乗

原案可決に 反対

野角満昭

可決
賛成17名
反対1名

市長提出議案

議案第34号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定

原案可決に 賛成

植原 泰、丸岡豊和、脇 芳美、東原 章、鳥飼年幸、山条真嗣、寒川佳枝、若杉輝久、若谷修治、斉藤義明、大藤匡文、茨 智仁、楠井常夫、吉田耕一、前川昌也、植條敬介、大前寛乗

原案可決に 反対

野角満昭

全議員が賛成した議案
(可決認定)

市長提出議案

予算

令和元年度坂出市一般会計補正予算(案)
(第4号)など 6件

条例

坂出市一般職の任期付職員の採用等に関する
条例制定など 10件

決算

平成30年度坂出市国民健康保険特別会計決算
認定など 9件

その他

工事請負契約の変更について

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

いっしょに考えていきませんか
わたしたちのまちのこと



ギカイを 観る

本会議、委員会をご自由に傍聴いただけます。また、お体のご不自由な方も車いすのまま傍聴できますので、お気軽にお越しください。

ギカイを 読む

本会議での質問や答弁などの発言は、毎回、会議録にまとめられ、図書館または市議会ホームページから自由にご覧になれます。ぜひご利用ください。

ギカイを 見る 聴く

一般質問の模様に関しては、ケーブルテレビ(KBN)の生放送とインターネット配信(録画)でご覧になれます。配信映像は市議会ホームページからご利用ください。

現場視察

総務消防委員会が 新庁舎内部を現場視察しました!



完成予想図



令和2年4月中に完成予定の新庁舎内部を視察し、工事の進捗状況を確認しました。

※新庁舎での業務開始は令和2年5月7日からの予定です。

全国から坂出に!!

本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。

10月1日から12月31日に来庁された15議会を掲載しています。



- 10月4日 長野県塩尻市 市民後見推進事業について
- 9日 佐賀県神埼市 さかいでブランド認定制度について
- 9日 千葉県印西市 都市計画(線引き廃止)について
- 10日 群馬県藤岡市 さかいでブランド認定制度について
- 18日 愛媛県今治市 与島の住民に対する橋の通行料補助について
- 24日 群馬県安中市 さかいでブランド認定制度について
- 25日 岐阜県美濃市 市民後見推進事業について
- 29日 北海道深川市 地域公共交通政策について
- 29日 愛知県東海市 デマンド型乗合タクシーについて
- 11月1日 愛知県安城市 防災・危機管理スペシャリスト養成プログラムについて
- 1日 佐賀県唐津市 公共交通政策・デマンド型乗合タクシーについて
- 8日 山口県宇部市 議会基本条例・議会報告会・政策提言について
- 12日 秋田県大館市 デマンド型乗合タクシー・循環バスについて
- 13日 愛知県大口町 市民後見推進事業・認知症初期集中支援事業について
- 14日 岐阜県各務原市 市議会だより編集に関する調査について

議会報告会 2019 を開催しました

(令和元年11月9日)

今回は、坂出市消防団女性分団(チームコスモス)等のご協力をいただき、班に分かれて防災ゲーム「クロスロード」を実施しました。

また、各委員会からは新庁舎建設、健幸マップ、循環バスについての報告を行いました。



防災ゲーム「クロスロード」当日の問題

第1問

あなたは、非常用袋を持って避難所へ避難しました。しかし、周りの人は誰一人、水も食料も持って来ていません。空腹のあなたは、その人たちの中で非常用袋を開けられますか？

【開ける・YES】 or 【開けない・NO】

第2問

あなたは、家に1人でいます。地震が発生し、津波が来るかもしれません。しかし、家族と連絡が取れません。あなたは、1人で避難しますか？

【避難する・YES】 or 【家族を待つ・NO】

それぞれの問いに対して、【YES】か【NO】を選び、自分が選んだ答えの理由を班ごとに話し合いました。また、班での意見を発表して、参加された方からは、いろいろな考え方や意見を聞くことができ、防災について考える良い機会になったなどの感想をいただきました。

議会の内容に接する場や意見交換の機会があればとのご意見や、防災についても議会中心の計画・実施を行うべき、議論が生まれるような会になっていないなどのご意見もいただきましたので、次回開催の議会報告会や今後の議会活動に生かしていけるよう、鋭意努力してまいります。

報告会で寄せられたご意見・ご要望

こんなご意見がありました

- 綾川流域の安全面で、以前の報告会で意見交換できて有意義だったが、今の進捗状況では最近の豪雨に対応できず、間に合わない。現地視察をして、意見交換の場を設けてもらいたい。
- 定例会前に、主な議案や一般質問の内容等があらかじめわかれば傍聴に行きたいが、事前に発表してもらえないか。考えてほしい。



- 目安箱に投書するが、答えが返ってきたような、返ってきていないような感じがする。目安箱にどのような投書が寄せられたのかを広報誌で公表してはどうか。
- 健幸のまちづくりということだが、健幸マップやラジオ体操だけではだめだ。居場所づくりも大切な一因だと思うが、進んでいるのか。
- 坂出市では、自主防災の資機材を入れる倉庫1つにしても、公園には建てることできない。連合自治会で生駒市の自主防災について視察し、質問したところ、逆になぜ建てられないのかと聞かれた。私も何度か公園に建ててくれるよう要望している。
- 各地域に自主防災組織を作れというのであれば、もっと協力的に地元の意見も聞いてほしい。

※いただいた貴重なご意見・ご要望は担当部署に通知しています。また、所管委員会で検討協議しているものについては、今後ホームページや議会だよりを通じて回答させていただきます。

先進事例を見てきました！ 勉強してきました！

委員会では、付託された議案等の審査のほか、所管する事項の諸問題について調査を行っています。



総務消防委員会

広島県廿日市市 窓口業務の民間委託について

廿日市市では、平成26年より業務の一部を民間委託により実施しています。官民協働での質の高いサービスを提供するとともに、市職員はより複雑で困難な業務や新たな行政課題に集中することができています。

広島県東広島市 シティプロモーション戦略プランについて

東広島市では、地域資源の価値をより高めて発信することに加え、地域に対する誇りと愛着を醸成することを目的にシティプロモーション戦略プランを策定し、各種施策を展開しています。

山口県周南市 公共施設の再配置について

周南市では、厳しい財政状況のもと合併前の役場や公民館などの公共施設の再配置について、計画段階から市民の参加を募り、ワークショップ形式で今後の方向性について検討しています。



教育民生委員会



三重県津市 医療費助成制度について

津市は、全県下の取り組みではなく、独自に「妊産婦医療助成制度」を実施している自治体の1つです。医療費助成制度全般にわたり充実を図り、安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、住民が幸せに暮らし続けることができるまちづくりを進めています。

静岡県湖西市 教育施設地域拠点構想について

「湖西市教育施設地域拠点構想」を策定し、エリアごとに、小・中学校の一体施設と認定こども園を併設した、年齢も世代も超えた人々の交流の場となる地域拠点施設を目指しています。教育施設を核として地域を活性化し、市民のみならず、生まれ育った地域を誇りに、生き生きと暮らす心の拠り所をつくります。



静岡県富士宮市 学校給食について

市を挙げて「食のまちづくり」に取り組んでおり、「食のまち」富士宮にふさわしい「食育」と「食のまちづくり」を推進する施設として、平成28年9月に学校給食センターが竣工しました。安全安心な学校給食を提供するとともに食物アレルギーへの対応を図り、地産地消の推進、食育に関する教育的施設となっています。

市民建設委員会

広島県呉市 呉地域フィルムコミッションについて

呉地域を舞台とする映画やテレビドラマなどのロケーションを支援するために、撮影に関する地域の情報提供、公共施設の使用手続きの調整などを行っています。支援を通じて、呉地域の特性・魅力を内外に発信するとともに、地域の活性化を図っています。

山口県宇部市 空き家対策について

宇部市では、空家等の適正管理を含めた空き家対策を推進しています。適正な管理が行われていない空家等がある場合は、市への情報提供を受けて、立入調査等を実施するなどの対応がされています。

山口県山口市 インバウンド観光誘客の推進について

山口市では、外国人観光客の増加等に向けて誘客プロモーションや受け入れ体制の整備を図っています。また、市内の大学の留学生に「山口インバウンド観光大使」を委嘱し、観光情報を発信してもらうことで市の魅力を海外に広める事業を実施しています。



パブリックコメントを実施しています。

「坂出市議会基本条例」と「坂出市議会政務活動費の交付に関する条例」についての
パブリックコメントを実施しています。

① 閲覧方法

坂出市議会事務局、各出張所窓口、市ホームページ

② 募集期間

令和2年1月17日(金)～令和2年2月16日(日)

③ 意見を提出できるかた

- ・市内に住所を有する人
- ・市内に事務所または事業所を有する人、法人等
- ・市内の事務所または事業所に勤務する人
- ・市内の学校に在学する人
- ・その他、本条例に利害関係を有する人、法人等

④ 意見の提出方法

意見は所定の様式(Word形式)(自由様式での提出でもかまいません)に、住所及び氏名、フリガナ(団体の場合は、団体名及び所在地)を記入し、郵便、FAX、電子メール、または持参のいずれかの方法で提出してください。

⑤ 意見の提出先

郵便のあて先 〒762-8601 坂出市室町二丁目3番5号
坂出市議会事務局

FAXの送信先 0877-44-0558

電子メール gikai1@city.sakaide.lg.jp

持参先 坂出市議会事務局



東京2020オリンピック・パラリンピックを半年後に控え、日本国民のスポーツに対する関心は、ますます高まっています。前回号に続き、坂出が誇る偉人、塩飽玉男氏を紹介します。

塩飽玉男氏は、明治39年5月に坂出市で生まれ、「偉人たちのあしあと①」でご紹介した、山田兼松氏と同じように、浜子と呼ばれる仕事をしていました。一年中早朝から夕方まで広い塩田を走りまわる労働は、青年をたくましいマラソン選手に育てました。そして、山田兼松氏、塩飽玉男氏、楠好蔵氏など塩田で働く青年から戦前の代表的マラソン選手が輩出されました。

塩飽氏は、大正15年の第3回明治神宮体育大会10000メートルで2位となり、昭和4年の第5回明治神宮体育大会10000メートルでは優勝。その後、昭和6年の第6回明治神宮体育大会兼第18回全日本陸上競技選手権大会マラソンでは、2時間34分04秒(日本最高)(当時)で優勝しました。昭和7年の第19回全日本陸上競技選手権大会マラソンでも優勝し、昭和11年の第1回陸上オリンピック候補選手記録会20マイル短縮マラソンでは、1時間50分32秒(世界最高)(当時)で優勝しました。同年には、第11回オリンピックベルリン大会に出場しました。

毎年、丸亀市で開催される香川丸亀国際ハーフマラソン大会では、特別表彰として「山田兼松章」「大浦留市章」とともに「塩飽玉男章」があります。

坂出市立体育館2階「坂出市スポーツの殿堂」の展示コーナーの中でも、塩飽玉男氏が紹介されています。体育館に行かれた際には、ぜひ2階の展示コーナーを覗いてみてください。



しわく たまお
塩飽 玉男



年次	大会名	種目	順位
明治39年	第3回明治神宮体育大会	10000メートル	2位
昭和4年	第5回明治神宮体育大会	10000メートル	1位
昭和6年	第6回明治神宮体育大会兼第18回全日本陸上競技選手権大会	マラソン	1位
昭和7年	第19回全日本陸上競技選手権大会	マラソン	1位
昭和11年	第1回陸上オリンピック候補選手記録会	20マイル短縮マラソン	1位
昭和11年	第11回オリンピックベルリン大会	マラソン	出場



塩飽のマラソン足音



日本代表のマラソン選手、塩飽玉男氏(左)ら



塩田兼松(右)、楠好蔵と走る塩飽氏



※参考文献：「坂出市スポーツの殿堂」「ふるさとの思い出 写真集 大正 坂出」 写真：「坂出市スポーツの殿堂」「坂出市立体育館」
明治 昭和

編集後記

毎年恒例の一年の世相を表す「今年の漢字」。昨年の漢字は「令」でした。新元号令和の「令」— 昭和は、ずいぶん昔になった気がします。昨年も、本当にいろいろあった一年でした。災害や事件、事故など悲しい出来事もありましたが、その一方で新元号の発表と新天皇の即位やラグビーW杯の応援で日本中が盛り上がり、有名人の結婚報道に驚いたり、明るい話題もありました。

本市においては、すっかり地方イベントとして定着した瀬戸内国際芸術祭2019で、沙弥島や瀬居町も大きなにぎわいをみせました。関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。皆様にとっての昨年の一字は何だったのでしょうか？

さて今年は、いよいよ新庁舎が完成します。新しい坂出市のシンボルの誕生に心が躍ります。市民の皆様にも、きっと愛される新庁舎となることでしょう。そして、なんといっても今年はオリンピックイヤーです。4月19日には聖火が本市を走り抜けます。東京2020オリンピック・パラリンピックの成功とともに、今年一年が、市民の皆様にとって、災害や事故のない、幸多き一年となることを切に願ってやみません。

(寒川)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……茨 智仁
委員……丸岡豊和 東原 章 鳥飼年幸
寒川佳枝 若杉輝久 野角満昭

次回開催は…
3月定例会を3月上旬
に開催予定です。

